

一般社団法人日本スポーツ吹矢協会  
第7回全日本スポーツ吹矢選手権大会  
実施大綱

---

■開催日時:平成30年11月8日(木)

午前9時30分開会

(午前9時受付開始)

■開催会場:墨田区総合体育館

後援 : スポーツ庁

墨田区



第7回全日本スポーツ吹矢選手権大会実行委員会

## 《実 施 大 綱》

一般社団法人日本スポーツ吹矢協会は、平成 30 年 11 月 8 日(木)に有段者を対象に、クラス別の日本一を決定する大会を下記の大綱で開催する。

### 《記》

- ・開催日 平成 30 年 11 月 8 日(木)  
午前 9 時 00 分受付開始
- ・参加者数 選抜 500名(予定)
- ・参加資格 有段者
- ・参加費 4,000円
- ・会 場 墨田区総合体育館
  
- ・実行委員会
  - 大会会長 中村 一磨呂
  - 大会副会長 横田 博文、大野 美好
  - 実行委員長 志賀 賢治
  - 副実行委員長 山田 信彦
  - 実行委員 米長 勝洋、小田部 文俊、荒井 和子  
徳世 元弘、赤堀 みどり、
  
- ・運営委員会
  - 運営委員長 小田部 文俊
  - 副運営委員長 徳世 元弘
  - 運営委員 芝崎 洋二、茂木 光恵、山口 可根  
中田 象司、中山 義行、遠藤 英明  
小杉 武司、清水 英夫、古田 昭男、山田 勝、  
上原 務、高木 由美子、大崎 登、精松 一

## ☆実 施 内 容 等

### 1. 参加者の種類及び参加枠

#### ◇選抜選手

予め登録した地方大会等(以下「選抜大会」という。)で男女別10m、男女8m及びG8クラスの上位者3名で、県協会等から推薦申込された参加者で、概ね450名で想定している。

### 2. 競技クラス及び参加資格

#### ○選抜クラス

- ・選抜男女別10mクラス :①三段以上の取得者で選抜大会の上位3名の者。  
②青柳杯大会の上位4名の者。
- ・選抜男女別8mクラス :初段及び二段取得者で選抜大会上位3名の者。
- ・選抜G8mクラス :80才以上の有段者で選抜大会上位3名の者。

なお、クラス分け段位は、参加申込時点の取得段位とする。  
また、G8mクラスは、大会開催時に80才以上となる方とする。

### 3. 選抜大会の登録と選抜選手の申込及び選抜選手の特典等

#### (1)選抜大会の登録

選抜大会は各クラス(男女10m、男女8m及びG8クラス)の上位3名が全日本選手権大会に出場することを前提にした大会である。  
事前に選抜大会登録が必要となる。

##### ①登録可能な大会

- ・ブロック大会(ブロック主催の大会)
- ・都道府県大会(都道府県協会主催の県大会等)
- ・200名規模以上の地方大会(都道府県会長等公認の大会)

注:①ブロック大会、②都道府県大会は、規模の大小は問わない。

##### ②選抜大会の登録期限

選抜大会を登録したい都道府県協会等は、当年6月末までに競技部に登録申請を行う。

##### ③登録できる大会の開催時期

前年10月から当年8月末までに開催する大会とする。

#### (2)全日本選手権大会への選抜選手の申込

選抜大会を登録した都道府県協会等は、選抜選手を決定し当年8月末までに参加費を添えて、選抜選手申込専用の申込書にて競技部に申し込みを行う。

### (3)選抜選手に対する特典等

選抜選手には以下の特典を付与する。

- ・選抜選手の競技レーンは、本部席前(青、赤レーン)の中央レーンを使用
- ・選抜選手には、各都道府県等の代表者であることの表示を許可
- ・選抜選手へは、選抜選手記念を授与

## 4. 青柳杯大会の選抜大会の登録

青柳杯大会の各クラスの上位4名を選抜選手として、全日本選手権大会に登録する。

## 5. 競技内容及び順位の設定

競技は、予選ラウンド及び決勝ラウンドとして以下のとおりとする。

### (1)予選ラウンド

各クラスとも、1ラウンド5本(以下その得点を「競技得点」という。)で6ラウンドの競技を実施し、その合計得点で順位を決定する。

決勝ラウンドへの進出は、各クラス上位5名とする。

### (2)決勝ラウンド

各クラスとも、予選上位5名により1ラウンド5本の競技を実施し、そのラウンドの基本動作を、基本動作審査員により審査(以下「基本動作点」という。)を行う。

### (3)優勝及び3位までの決定

各クラス毎に、予選6ラウンドと決勝ラウンドの合計競技得点と決勝ラウンドの基本動作点を合計し、その合計点の高い方から、優勝、準優勝及び3位を決定する。

### (4)予選ラウンドにおける同点の処理

予選終了後、5位までの順位において同点が発生した場合、以下の条件により順位を確定する。

- ①同点者同士の得点において、パーフェクトラウンドの多い方を上位とする。
- ②パーフェクトのラウンドが同数の場合は、第6ラウンドの得点の高い方を上位とする。
- ③それでも上位が決まらない場合は、第5ラウンド、第4ラウンドと繰り上げて上位を決定する。
- ④

### (5)決勝ラウンドにおける同点の処理

決勝ラウンド終了後に同点がある場合、以下の処理を行う。

- ①決勝ラウンドの同点は、同点者同士で1ラウンド5本の競技を行い、競技得点及び基本動作点の合計により、順位を決定する。
- ②それでも同点の場合は、同点者同士1本ずつ吹き、中央に近い方を上位とする。

(6)基本動作点の審査方法

- ・基本動作点の採点は、「昇段試験用基本動作審査表」により、決勝ラウンドのみ審査を行う。
- ・基本動作点の最高点は40点(昇段試験用基本動作審査表に従う)とする。
- ・基本動作審査員は、師範、準師範、公認審判員および競技委員(Aライセンス保持者)から、選任する。

7. 大会の運営

大会の基本的な運営は、以下のとおりとする。

(1)予選6ラウンドは、午前3ラウンド、午後3ラウンドとする。

(2)競技スケジュールは次のとおりである。

予選(午前)	
10:00~11:10	試矢+第1R(8分×8人≒70分)
11:10~11:50	第2R (5分×8人=40分)
11:50~12:30	第3R ( 同上 )

昼 食

予選(午後)	
13:10~13:50	第4R ( 同上 )
13:50~14:30	第5R ( 同上 )
14:30~15:10	第6R ( 同上 )
15:10	予選終了

決勝出場者決定

15:10~	
15:30	決勝ラウンド出場者決定呼び出し

決勝ラウンド

15:40~15:50	決勝ラウンド(公募)
15:50~16:00	決勝ラウンド(選抜)

表彰式

16:00~	表彰式準備
16:05~16:30	表彰式

抽 選 会  
16:30～ 抽選会開始  
17:00 抽選会終了

撤去・清掃  
17:00～  
17:30 終了・解散

## 8. 制約事項

- (1)「左向き」で申し込んだ場合、1ラウンドから決勝ラウンドの終了まで、「左向き」とし、途中で「右向き」へ変更できない。  
「右向き」で申し込んだ場合も同様とする。
- (2)130cmの的の高さは、事前の承認を必要とする。

## ☆表 彰 等

### ☆各クラスの表彰

選抜クラスで、それぞれ優勝、準優勝、3位及び入賞の表彰を行う。

### ☆日野原杯の表彰

10mクラス(男女)で、予選6ラウンドおよび決勝ラウンドの合計競技得点と決勝ラウンドの基本動作点(40点)の合計が、最高得点となる方に、「日野原杯」を表彰する。

### ☆抽選会

閉会式終了後の抽選会を行い、賞品を授与する。

## ☆大会運営体制

○大会運営の主体は、一般社団法人日本スポーツ吹矢協会とする。

○競技審判等は、審判部の公認審判員から選出を行う。

○大会運営役員は、競技委員の中から選出を行う。

○各部門、準備部門を含め、その責任者は協会から指名する。

以 上